



SHINGO

INFORMATION SHINGO No.192

# しんごう



2012 (平成24年)  
MARCH

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111  
新郷村ホームページ <http://www.vill.shingo.aomori.jp>

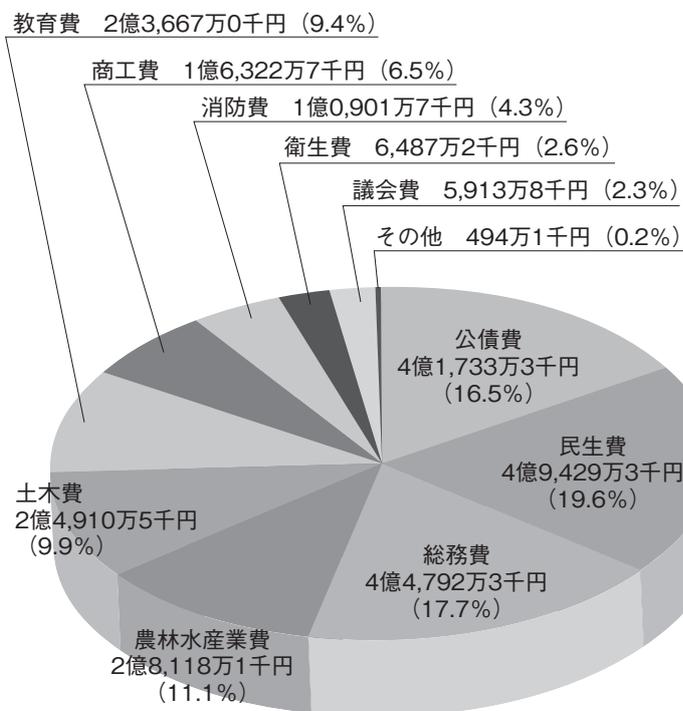
3月16日 青森県知事表敬訪問 (関連記事は12ページ)

# 億 2,770万円

## 新 郷 村

### 平成24年度一般会計予算

歳出 25億2,770万円



( ) は構成比

平成24年新郷村議会第1回定例会が、3月2日から3月9日まで開かれ、平成24年度新郷村一般会計並びに7つの特別会計予算が原案どおり可決されました。  
平成24年度新郷村一般会計当初予算額は25億2770万円で、前年度当初予算額と比較すると、170万円、0.1%の増となっています。

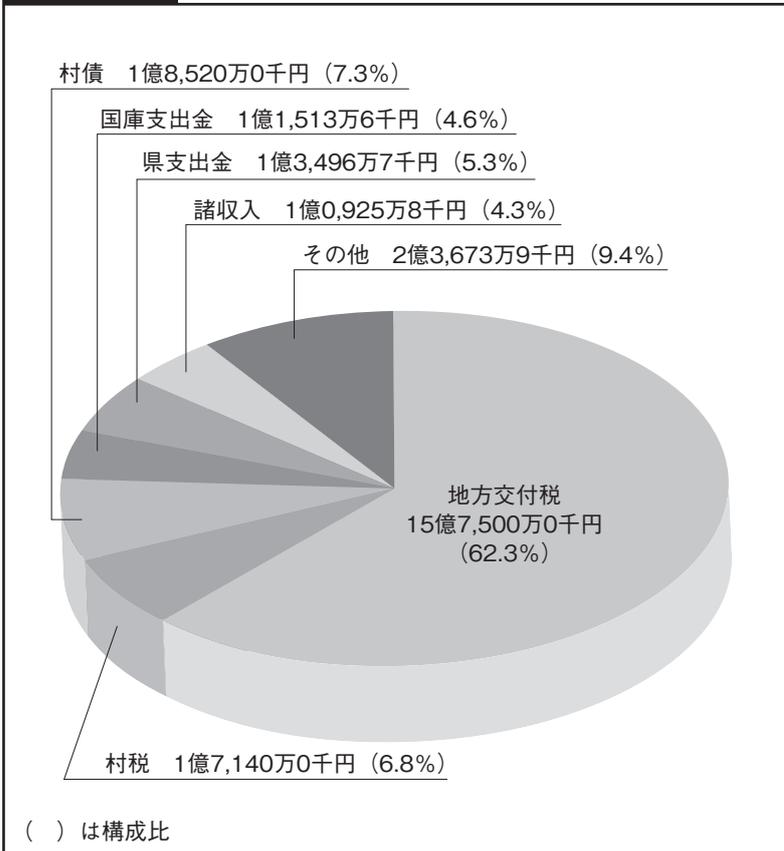
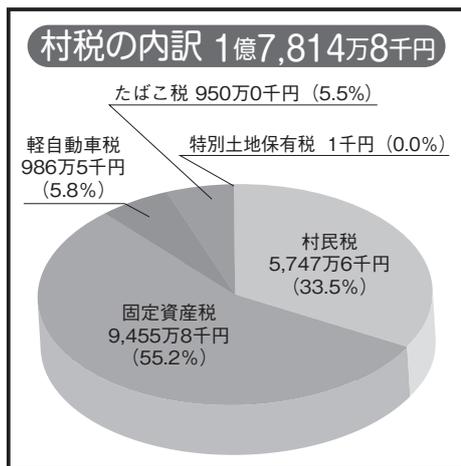
### 新郷村各会計別当初予算額

(単位：千円・%)

会 計 別	平成24年度当初予算額	平成23年度当初予算額	前年度対比
一 般 会 計	25億2,770万0千円	25億2,600万0千円	0.1%
特 別 会 計	11億9,936万0千円	12億4,329万1千円	△ 3.5%
国民健康保険	4億2,372万0千円	4億3,220万0千円	△ 2.0%
国民健康保険診療所	1億1,282万2千円	1億2,665万8千円	△ 10.9%
簡易水道	4,227万0千円	4,109万6千円	2.9%
特定環境保全公共下水道	1億5,786万2千円	1億4,663万2千円	7.7%
公共用地先行取得事業	10万0千円	10万0千円	0.0%
農業集落排水事業	3,474万6千円	3,749万4千円	△ 7.3%
介護保険	3億9,496万5千円	4億2,561万5千円	△ 7.2%
後期高齢者医療	3,287万5千円	3,349万6千円	△ 1.9%
合 計	37億2,706万0千円	37億6,929万1千円	△ 1.1%

# 住みよい村づくりに25

歳入 25億2,770万円



## 平成24年度 一般会計予算の主な事業 ( ) は前年度当初予算額

総務費 (健康で明るく心豊かな長寿のむらを目指して)	4億4,792万3千円 (4億2,321万6千円)
●税システム等リース料及び利用料	1,232万1千円
●住民基本台帳ネットワークシステムリース料	408万4千円
●村長車購入費	800万0千円
●新郷村議会議員一般選挙費	466万9千円
●みずばしょう号購入費 (2台)	1,596万0千円
●路線バス等運行业務委託料	1,462万4千円
●バス路線維持費補助金	370万0千円
●テレビ保守点検委託料	388万5千円
民生費 (住民福祉の充実をめざして)	4億9,429万3千円 (5億0,215万6千円)
●三戸郡福祉事務組合負担金	1,205万2千円
●新郷村社会福祉協議会補助金	967万6千円
●介護保険特別会計への操出金	7,444万7千円
●重度心身障害者医療費給付費	700万0千円
●障害者自立支援給付費	6,440万0千円
●国保特別会計への操出金	3,000万0千円
●診療所特別会計への操出金	1,500万0千円
●後期高齢者医療費療養給付費負担金	4,057万8千円
●後期医療特別会計の操出金	1,756万8千円
●保育所運営費	6,000万0千円
●児童措置費子どものための手当等扶助費	3,243万6千円

<b>衛生費</b> （健康で豊かな村づくりをめざして）	<b>6,487万2千円</b> （7,510万6千円）
●予防接種等委託料	421万2千円
●十和田地区環境整備事務組合負担金（し尿処理）	748万4千円
●十和田地域広域事務組合負担金（ごみ処理）	941万4千円
●癌検診等委託料	257万4千円
●簡易水道特別会計への繰出金	2,139万0千円
<b>農林水産業費</b> （豊かな村づくりをめざして）	<b>2億8,118万1千円</b> （2億8,063万6千円）
●有機資源活用促進事業補助	420万0千円
●経営体育成支援事業補助（防除ヘリコプター1機購入）	500万0千円
●国営五戸台地土地改良事業に伴う元利償還負担金（青森県）	4,939万2千円
●基幹農道整備調査委託料	350万0千円
●中山間地域等直接支払事業交付金	5,483万7千円
●有機資源センター新郷指定管理料	980万0千円
●雪折れ対策事業補助	440万0千円
●森林農地整備センター受託事業費の委託費	1,000万0千円
●農林開発費の農道等工事請負費	550万0千円
●広域農道路面補修負担金	598万0千円
●農業集落排水事業特別会計への繰出金	1,621万4千円
<b>商工費</b> （活力とうるおいのある村づくりをめざして）	<b>1億6,322万7千円</b> （1億7,163万9千円）
●間木ノ平グリーンパーク管理委託料	3,250万0千円
●地域商工業総合振興事業補助金	240万0千円
●五戸町・新郷村地域商店街活性化事業助成金	180万0千円
●新郷村商店活性化こども商品券	350万0千円
●新郷村ふるさと活性化公社貸付金	2,600万0千円
●観光に係る経費	717万5千円
●温泉事業管理運営費	4,189万9千円
<b>土木費</b> （住みよい生活環境づくりをめざして）	<b>2億4,910万5千円</b> （2億5,761万9千円）
●特定環境保全公共下水道特別会計への繰出金	9,782万7千円
●車両購入費	550万0千円
●臨時作業員賃金	700万0千円
●道路改良事業費の測量設計委託料	1,100万0千円
●堂ノ上線等の工事請負費	4,220万0千円
●除雪車両（2tトラック）購入費	700万0千円
<b>消防費</b> （住民の生命と財産を守るため）	<b>1億0,901万7千円</b> （9,030万8千円）
●団員出動費用弁償	970万0千円
●八戸地域広域事務組合負担金	5,520万9千円
●消防ポンプ自動車購入費（第3分団）	2,149万1千円
<b>教育費</b> （人づくり・生涯学習の推進をめざして）	<b>2億3,667万0千円</b> （2億1,199万0千円）
●小学校教育振興費	193万9千円
●中学校教育振興費	317万5千円
●語学指導外国青年招致事業費	564万9千円
●長崎地区公民館解体校撤去工事請負費	977万1千円
●村営プール改修工事請負費	2,602万0千円
●奨学金貸付金	660万0千円
●保健体育総務費	558万1千円
<b>災害復旧費</b>	<b>199万3千円</b> （185万5千円）
●農業用施設災害復旧費	143万3千円
●公共土木施設災害復旧事業費	50万0千円
<b>公債費</b>	<b>4億1,733万3千円</b> （4億4,118万0千円）
●長期債元金償還金	3億7,016万4千円
●長期利子等償還金	4,686万9千円

## 平成24年 第1回新郷村議会定例会

平成24年第1回新郷村議  
定例会が3月2日から9日  
で開かれ、諮問2件、議案26  
件が原案通り可決されました。  
主な結果は次のとおりです。  
◇人権擁護委員に次の方が同  
意されました。任期は平成  
27年6月30日までです。

・梅川和雄氏

(戸来字橋ノ下 64歳)

・田島英男氏

(西越字林ノ前 69歳)

◇平成23年度一般会計補正予  
算は歳入歳出それぞれ68  
8万5千円を追加し、歳入  
歳出予算の総額は26億44  
34万4千円となりました。  
主な一般会計補正予算は次  
のとおりです。

### 歳入

#### ●財産売却収入

森林農地整備センター間伐  
材等売却収入 450万円

### 歳出

#### ●総務管理費

山村開発センター改修工事  
費 240万円

#### ●企画振興費

外部変調型送信機器購入費  
413万円

#### ●社会福祉費

自立支援給付費  
300万円

国保特別会計への操出金  
304万5千円

診療所特別会計への操出金  
2400万円

#### ●中学校費

教師用指導書等購入費  
470万3千円

## いきいきライフは ハッピーライフ♪

3月8日、SH  
INGO四季彩教  
室は開発センター  
において「シニア  
クッキング教室&  
映画鑑賞会」を開  
催しました。高齢  
者を対象としたこ  
の講座は健康でい  
きいきとしたシニア  
ライフを過ごすた  
めが目的。株式会  
社明治お客様相談  
室の夏井昌子管理  
栄養士を講師に迎  
え16名がエネルギー  
ーやタンパク質不



足による低栄養素を防ぐため  
の乳製品などを使った調理法  
や食生活のコツを学びました。  
メニューはぶっかけミルク  
つゆうどん、カマンベールチ  
ーズの茶碗蒸し、抹茶ヨーグ  
ルトクリームのデザート。3  
品。講師のいいねいな指導の

もと、レシピを見ながら、完  
成させることができました。  
講師を囲んでの試食会の後  
は、プロジェクトを活用し、  
「おくりびと(2008年松  
竹)」を鑑賞。ストーリーは  
東京で職を失ったチェロ奏者  
が故郷の山形で遺体を棺に納

める「納棺師」という職業に  
就き、様々な死と向き合いな  
がら成長する人間ドラマ。後  
半部分では時折、ハンカチで  
目頭を押さえながらスクリー  
ンに見入っていました。

## 困難な条件の中で 優れた成果

このたび、(株)村下建設工業と同社林業事業部の佐山雅信総括班長が三八地域県民局農林水産部長表彰に輝き、3月5日、受賞の報告のために村下萬社長と佐山氏が須藤村長のもとを訪れました。

青森県農林水産部では平成20年度から建設技術の向上を図る事を目的に、優良工事表彰及び優良技術者表彰を実施しています。今回の表彰では平成23年1月1日から平成23年12月31日までに完成した工事が対象。同社と佐山氏は林政部門で「平成22年度県営森林管理道妙返沢線開設工事」において優れた成果を上げ公共工事の品質確保の促進に寄与したことが高く評価されたものです。



## 魅力ある地域づくりのために

八戸中央青果(株)の横町芳隆代表取締役社長は「日本の果実は世界でも高い評価。村の気象条件を考慮すると国際的に競争力の強い果実の栽培は可能」と提言しました。

村は平成22年度から「きのこの里日本一になるには 長寿日本一になるには」をテーマとして「新郷むらづくりを語る会」を開催しています。3月13日、美郷館で6回目の語る会が開催されました。須藤村長の主催者あいさつの後、「農林業」「福祉」「観光」「教育」「スポーツ」の5部会が今年度の取り組みのまとめについて発表しました。続いて須藤村長を座長とし、「談義」が行われました。およそ70名の参加者は村特産品、観光、農林業等、自身や団体が抱えている課題や将来の展望等について自由に発言し、他の出席者からのアドバイス等になぞく光景が随所に見られました。



## 大会に向けて 抱負を披露

第6回全国小学生アルペンスキー大会（3月21日～23日、岩手県安比高原スキー場）への出場を決めた戸来小学校の福山泰誠君（5年）、佐藤謙汰郎君（5

年）、吉野葉那さん（5年）、田沢一輝君（4年）が3月6日、須藤村長のもとを訪れ、大会に向けた抱負を語りました。

4名は2月4日に行われた第42回青森県小学生スキー大会の結果により、全国大会出場の栄冠を手に入れました。

「全国の舞台へ出場すること

とは大きな快挙」と須藤村長。「村の代表、県の代表としてベストの滑りで最高のパフォーマンスを期待する」と激励しました。

福山君は県スキー連盟から昨シーズンの総合優勝の証としてチャンピオン・ピブを授与されており、併せて報告が行われました。



前列左から 吉野さん、福山君、田沢君、後列左から 元沢校長、須藤村長

## 心も体もビューティ&ヘルス



2月20日、せせらぎ学級は「ストレッチヨガ教室」を美郷館で開講し、心と体をリフレッシュしました。ストレッチヨガは年齢に関係なく、関節の固い方でも自分の

ペースでできる運動です。講師に藤川淑子（五戸町）さんをお招きし、15名の受講生が水分補給をしながら90分にわたり、より美しく健康な心身を作りました。

## 田島愛海さん

## 大臣賞に輝く

3月6日、第48回全国児童才能開発コンテスト図画の部で最高賞の文部科学大臣賞に輝いた西越小学校4年の田島愛海さんが浅原晴志校長とともに、須藤村長のもとを訪れました。

全国から応募があった1万1986点の頂点となった作品は「かっこいい駒踊り」。同校の5・6年生が伝承する「西越少年駒踊り」を題材に色鮮やかな衣装をまとい、舞

う児童たちを描いています。審査員から「色使いが美しい素晴らしい作品」と高い評価を得ました。

2月18日、八戸グランドホテルで行われた表彰式に菊池秀悦教育長、浅原校長等とともに出席し、受賞者代表として「慶びの声」を述べた田島さん。「絵を描くことがますます楽しくなった。来年もぜひ、応募したい」とはにかなだ笑顔を見せていました。



左から橋宏卓教諭、浅原校長、田島さん、須藤村長



## 再生紙を利用し、創作活動

せせらぎ学級では、2月14日と21日の2日間、美郷館においてエコクラフト教室（講師：柴田純子氏 六戸町）を開講しました。講師のていねいな指導により、15名の受講生はメジャー、ボンド、せんたくばさみ等を用い、おしゃれなデザインのバッグを仕上げました。

## 全国大会の戦績を報告

2月29日、新郷中学校2年の佐藤廣岳君が遠藤美知子校長等とともに東北中学校スキー大会（1月24日 岩手県安比スキー場）と全国中学校スキー大会（2月3日 宮城県蔵王えぼしスキー場）の戦績報告のため、須藤村長のもとを訪れま

した。

男子アルペンジャイアントスラロームに出場した佐藤君は東北大会43位、全国大会82位と大きな舞台で力を存分に発揮しました。須藤村長は「本村の生徒が大きな大会で活躍することは村にとっても誇り。これからも様々な分野で活躍してほしい」と目を細めていました。



左から須藤村長、佐藤廣岳君、戸嶋一智教諭

## 山村文化をていねいに指導



2月11日、村観光協会は川代地区の鬼蓮庵炭窯において「華炭・炭俵作り体験ツアー」を実施しました。同庵主の山岸義一・光子夫妻のていねいな指導のもと、8名の参加者は真剣な表情で作業に勤しみ、自分だけの作品を完成させました。



## 支え合う福祉の村づくり

2月23日、美郷館において第19回新郷村社会福祉大会が開催され、150人の参加者が、支えあって生きることの大切さを学びました。

開式にあたり、名誉大会長の須藤良美村長が「村民の健康づくりと福祉の向上に重点を置きながら新しいふるさとづくりを進めていく」とあいさつし、福祉功労者5名、2団体を表彰。受賞者を代表し、豊田孝夫新郷郵便局長が謝辞を述べると会場は温かい拍手に包まれました。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会の高橋金一地域福祉課長が「自然災害から学ぶ防災のまちづくり」と題し、講演。しんごう保育園や村連合婦人会によるアトラクションも行われ、大会に華を添えました。

## みんなで 楽しく 体力づくり



第12回新郷カップビニールバレーボール大会が、2月26日、美郷館で開催されました。約90名が熱戦を展開し、心地よい汗を流しました。結果は次のとおりです。

### 小学生・ファミリーの部

- 1位 MHP
- 2位 風林火山
- 3位 西越☆サンシャインズ  
(6チーム参加)

### 一般の部

- 1位 TTF
- 2位 soul friend  
ds
- 3位 目指せ甲子園  
(7チーム参加)

## 経営改善に向けて 意見交換



2月22日、山村開発センターにおいて「平成23年度新郷村営農検討会及び県の新品種米『ほっかりん』の栽培と試食会」が開催されました。より良い農業経営を目的としたこの会は村農産物研究会(長根哲美会長)が主催。農業委員会会長、八戸中央

青果(株)統括野菜部長、農業総合研究所藤坂稲作研究部研究管理員、八戸農業協同組合西武営農センター長、村内の栽培者等、24名が出席。最初に平成23年度の稲作状況について三八地域県民局農業普及振興室の齋藤仁志主幹が説明。気象経過を交えて「いねいに解説した後、自然薯や花き、郷のきみ等の栽培管理や病害虫対策、販売促進方法等について意見交換しました。

冒頭、須藤良美村長が「みなさんの知恵を拝借し、農家に元気と活力を与えていきたい」と祝辞。検討会に引き続き、平成23年3月に青森県認定品種に指定された「ほっかりん」を試食しました。齋藤主幹は新品種がいもち病抵抗性と耐冷性に優れた特性を持っていることを強調。「まっしぐら」「つがるロマン」と食べ比べた参加者は「もちもち感は他の二種に比べてやや強め」等と感想を述べながら、比較検討していました。

## より良い 農業経営を目指す

3月2日、「新郷村家族経営協定合同調印式」が役場庁舎で開催されました。

今回は川代光納さん(平)と佐藤富人さん(堂ヶ前)の2家族が村岡和俊農業委員会会長と野呂俊一三八地域農林水産部普及指導室長の立ち会いのもと調印。締結者を代表して川代氏が「締結を機に安定した農業経営を目指し、取り組んでいく」と意欲を示しました。



左から村岡会長、佐藤富人氏、川代光納氏、川代多鶴子氏、野呂室長

調印を見守った村岡会長は「今日の調印を契機にそれぞれの立場で農業経営の発展、

農業技術の研鑽により一層励むことを期待する」と激励しました。今回の2家族の調印により村内の協定締結農家は11戸となり、これから更に増えることが見込まれています。

## 囲炉裏端で郷土料理を満喫

3月3日、村觀光協会は「冬の鬼蓮庵でそば打ち体験ツアー」を実施しました。

村内外から9名が、手打ちそば作りに挑戦。参加者は川代地区のそば工房「鬼蓮庵」を訪問し、庵主の山岸義一さんから「いねいに手ほどきを受けました。終了後は囲炉裏で自身の打ったそばを味わい、山里の冬を満喫したようです。



# 知事を表敬訪問

## 地元愛たっぷりCMが 最終ノミネート

3月16日、須藤良美村長、新郷村埋蔵金伝説☆発掘探検隊の平葭健悦隊長代行は青森県庁の三村申吾知事を表敬訪問しました。これは本村の魅力発見に取り組んでいる同隊が第4回沖縄国際映画祭（同実行委員会主催）「JIMOT CMコンペティション」に応募。厳正な審査を経て全国900件の中から上位10作品に選ばれ、最終ノミネートされたことを報告しました。

CMコンペは「地元愛」をテーマに30秒のCMで競う企画。書類審査、ビデオレターのネット投票を経て選抜されました。



左から平葭隊長代行、須藤村長、三村知事、こさぶろう氏、先川栄蔵氏

めぐす企画であるため、作品に出演しているキューティブルンズのこさぶろう氏、先川

栄蔵氏を伴っての訪問。知事室では須藤村長が「県企画画政策課のご指導のもと選ばれた。本村の魅力が凝縮された素晴らしい作品。青森県をあげて応援して頂きたい」とあいさつ。平葭隊長代行が応募の経緯やCM撮影の様子などにつ

いて説明しました。これを受けて三村知事は「県内の地域おこしの優れた事例として高く評価したい。県民に応援を呼びかけたい」と激励しました。グランプリ発表は25日。審査結果が期待されます。

# 文芸コーナー

新郷俳句会

春を待つ晴れ間の桜花芽観る

工藤陽一

春を待つ村に暮らしの

鹿島とわ

音聞こゆ

長峯ユリ

豆まいて鬼追いだしや

高根リサ

春を待つ

福士香芽子

こよみ春まだまだとおい

福山康子

氷点下

福山康子

乾布摩擦着替えする朝の

小坂良子

六時かな

戸来れい子

春の曲ひきて心も安らぎぬ

鹿島恵美子

野良猫のふてぶてしきや

村上てる

冬晴れ間

大黒舞児等の踊りに春を呼ぶ

踊り手の紅いくちべに春隣

ここまではことなく八丁路

寒に入る

金沢凡

# お知らせ

問 問い合わせ  
H ホームページ  
申 申し込み  
F ファックス

## ごみ処理手数料改定の お知らせ

平成24年4月1日からごみ  
処理手数料を改定いたします。

改定後の手数料	現行の手数料	区 分
10kgまでごとに <b>20円</b>	50kgまでごとに 105円	家庭系一般廃棄物 (可燃ごみ、不燃ごみ、 資源ごみ、 及び粗大ごみ)
10kgまでごとに <b>100円</b>	50kgまでごとに 105円	事業系一般廃棄物 (可燃ごみ、不燃ごみ、 資源ごみ、 及び粗大ごみ)

十和田地域広域事務組合で  
は、十和田ごみ焼却施設など  
のごみ処理施設に直接搬入さ  
れるごみの処理手数料を改定  
することとなりました。

今回の料金改定は、ごみの  
減量やリサイクルの促進及び  
ごみ処理に要する費用を応分  
に負担していただくために見  
直しを行ったものです。

ごみの減量・リサイクルに  
積極的に取り組んでいただき  
ますよう皆さまのご理解とご  
協力をお願いいたします。

### ◇ごみ処理費用

ごみ処理施設に搬入された  
ごみの処理（焼却、破碎、埋  
立など）に要した費用をごみ  
処理量で除して算出した費用  
を「ごみ処理原価」といいま  
す。現在、ごみ10kgを処理す  
るのに約200円の費用がか  
かっています。

### ◇一般廃棄物処理手数料の改 定内容

①ごみ処理費用に対する負担  
割合（算定根拠）

・家庭系ごみは、現行のまま  
据え置き、負担割合は10%  
相当としています。

・事業系ごみは、現行の10%  
相当から50%相当に引き上  
げます。

②手数料算定の単位ごみ重量  
単位ごみ重量は、現行の「50  
kg単位」から「10kg単位」

に変更します。

※手数料の額には、消費税相  
当額を含みます。

・家庭系ごみとは、住民生活  
に伴って各家庭から排出さ  
れるごみのことです。

・事業系ごみとは、事務所、  
商店、飲食店、学校、病院  
等から排出される産業廃棄  
物以外のごみのことです。

問 十和田地域広域事務組合  
業務課  
TEL 0176-128-2654

## 春の火災予防運動

統一標語 「消したはず 決  
めつけないで もう一度」

今年も4月9日から15日ま  
での一週間、県下一斉に春の  
火災予防運動が実施されます。

火災予防運動の目的は、これ  
から火災が発生しやすい時季  
を迎えるに当たり、皆様の防  
火に対する意識を一層高めて  
いただくことです。

### 住宅防火

いのちを守る7つのポイント  
3つの習慣

◇寝たばこは、絶対やめる。  
◇ストーブは、燃えやすいも

## 40歳～74歳の国民健康保険の皆様へ 平成24年度から無料で特定健診が 受診できます。

特定健診は20年度から始まった健診制度で  
すが、その大切な健診を受けていない方が新  
郷村にはたくさんいます。このままでは、目  
標の受診率を達成することができません。そ  
こで24年度から自己負担(1,000円)を無料と  
します。

あなたのために、将来のために  
年に一度の特定健診は必ず受診してください

特定健診の受診率向上に住民の皆様のご協  
力をお願いします。

※平成24年度特定健診実施予定  
○五戸町健診センター 7月より  
○新郷診療所 6月より  
問 住民グループ TEL 78-2111

のから離れた位置で使用す  
る。

◇こんろ・ガステーブルなど  
のそばを離れるときは、必  
ず火を消す。

### 4つの対策

◇逃げ遅れを防ぐために、住  
宅用火災警報器を設置する。  
◇寝具、衣類及びカーテンか  
らの火災を防ぐために、防  
炎品を使用する。

◇火災を小さいうちに消すた  
めに、住宅用消火器等を設  
置する。

◇お年寄りや身体の不自由な  
人を守るために、隣近所の

協力を体制をつくる。

問 五戸消防署西分遣所  
TEL 78-21119

## 春の全国交通安全運動

### ◇期間

4月6日から15日までの10  
日間

交通事故死ゼロを目指す日  
4月10日

### ◇運動の基本

「子どもと高齢者の交通事  
故防止」

問 青森県県民生活文化課  
TEL 017-734-9232

# むらのガイド

# 4月

平成24年 卯月 うづき April

誕生石 ダイヤモンド(金剛石)  
— 洗浄・無垢 —

## 人の動き

男 1,424人 (-7人)  
女 1,513人 (-9人)  
計 2,937人 (-16人)  
世帯数950世帯(+1世帯)  
(平成24年2月29日現在)

## 二十歳になったら 国民年金

日本年金機構

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)  
家庭ごみは収集日の朝に出して下さい。生ごみの水切りにご協力を  
ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう

予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

2012年4月

日	曜	行事等	備考
2	月	新郷温泉館休館日	
6	金	資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日 春の全国交通安全運動(～15日)	
7	土	小・中学校入学式	
9	月	新郷温泉館休館日 行政相談 春の火災予防運動(～15日)	
13	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日 人権相談	山村開発センター
15	日	子ども会親子早起き掃除	
16	月	新郷温泉館休館日	
20	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日 乳児・1才6ヶ月・2才児健診	
22	日	間木ノ平グリーンパーク開園	
23	月	新郷温泉館休館日	
26	木	村教育大会	
27	金	燃えないごみ収集日	
29	日	●昭和の日	
30	月	●振替休日 五戸地区消防団連合観閲式	

= 高品質農産物の安定生産のため =

## 有機の里づくり

を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

### 有機資源センター新郷

平成21年度あおり推きゅう肥品評会

優秀賞受賞



問い合わせ先 TEL 78-3555

営業時間 午前9時～午後4時

(休日: 毎週月曜日、年末年始)

## こんにちは! 赤ちゃんで～す

たか はし り う  
高橋 璃宇ちゃん

H22・9・21生

(地区) 戸来

(パパ) 一男

(ママ) 真紀子

パパとママのねがい

『つよく・明るく・元気な子』  
にすくすく育ててね😊



ふくだ たいき  
福田 泰匡くん(もも組)

みんなでシャボン玉をして遊んだよ。大きいのも小さいのも、たくさんシャボン玉がふわふわ飛んでいてきれいだった!



おくやま かりな  
奥山 佳利奈さん(もも組)

おじいちゃんとお姉ちゃんとお買い物に行ってきたよ。大好きなトマトときのことプリンを買ってもらって、嬉しかったなあ!



218 しんごう保育園

ぼくとわたしの絵